

問1 北極を中心として描かれた国際連合の旗の地図において、ユーラシア大陸から見て南東方向に位置し、独立した大きな島のような形状で描かれている大陸に位置する国を次から選びなさい。 (2023年 北海道公立入試 類似)

1. オーストラリア 2. アルゼンチン 3. エジプト 4. ニュージーランド

問2 オーストラリアの貿易相手国の推移を調べると、1965年にはイギリスへの輸出が際立って多かったのに対し、2009年のデータでは中国、日本、韓国、インド、および東南アジア諸国への輸出が上位を占めるようになっていきます。このような貿易相手の変化が起こった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)

1. イギリスがアジア諸国との同盟を強化したため、オーストラリアもそれに追従してアジアへの輸出を強制されたため。
2. 北米自由貿易協定 (NAFTA) の結成により、アメリカがオーストラリアからの輸入を完全に停止したため。
3. アジア諸国で農牧業が衰退した結果、オーストラリア産の小麦や羊毛を輸入せざるを得なくなったため。
4. 白豪主義を撤廃して多文化主義へと転換し、地理的に近いアジアの一員としての経済関係を重視するようになったため。

問3 1930年代、世界恐慌による経済的な混乱から立ち直るため、イギリスはオーストラリアなどの自治領や植民地を囲い込み、域内での貿易を有利に進める政策を導入しました。このように、本国と植民地の間で関税を優遇し、域外に対しては高い関税を課した排他的な経済体制を何と呼びますか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)

1. 経済特区 2. ブロック経済 3. 持続可能な開発目標 4. 自由貿易協定

問4 南アメリカの熱帯雨林地域などで伝統的に行われている農業では、森林を伐採して火を放ち、その後に残った「灰」をどのように利用しているか。また、その農業において数年ごとに耕作地を移動する理由として最も適切な説明を次から選びなさい。 (2023年 栃木県公立入試 類似)

1. 灰を土壌改良剤として利用するが、大規模な機械を導入するために広大な平坦地を求めて移動する。
2. 灰は家畜の飼料として利用されるが、家畜がその土地の草を食べ尽くすと水源のあるオアシスへ移動する。
3. 灰は害虫を駆除するために利用されるが、周辺の森林資源を使い果たすと次の場所へ移動する。
4. 灰を肥料として利用するが、収穫を繰り返すと土地がやせて作物が育たなくなるため、新たな土地へ移動する。

問5 南アメリカ大陸のアンデス山脈周辺などの高地において、アルパカの毛を編んで作られたポンチョや、耳まで覆うことができる帽子が伝統的に着用されている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 富山県公立入試 類似)

1. 砂漠地帯で風が強く、砂ぼこりが目や口に入るのを防ぐため
2. 熱帯雨林特有の激しい降雨から身を守り、湿度による体温上昇を防ぐため
3. 標高が高く、寒さが厳しいとともに紫外線が強いため
4. 地中海性気候における夏季の乾燥した強い日差しを遮るため

問6 南半球のオセアニア地域に位置する国における、社会や産業の特徴を説明した文として正しいものはどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)

1. 先住民のアボリジニーと世界各地からの移民が、互いの文化を尊重し合う多文化社会を形成している。
2. 北緯37度以南のサンベルトと呼ばれる地域で、ハイテク産業が急速に発展している。
3. 南アメリカに位置し、サンパウロなどの大都市を中心に多くの日系移民が暮らしている。
4. バンガロールなどの都市を中心にIT産業が成長し、英語を話す優秀な人材が世界中で活躍している。

問7 オーストラリアが、かつてのヨーロッパを中心とした政策から方向転換し、アジア諸国との結びつきを強めるようになった背景や影響の説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)

1. かつての白豪主義を撤廃したことで地理的に近いアジア地域からの移民が増加し、資源や農産物の主要な貿易相手国もアジア諸国へとシフトしたため。
2. イギリスとの経済協定が解約されたことを受けて、ヨーロッパからの移民を禁止し、鉱物資源の輸出先を限定したため。
3. ヨーロッパ諸国との地理的距離が遠いために物流が完全に途絶え、強制的にアジア諸国との貿易のみを行わざるを得なくなったため。
4. アジア諸国の急速な人口減少を補うため、オーストラリア側がアジア全域からの受け入れを国策として義務づけたため。

問8 1960年代半ばのブラジルの輸出統計では、特定の農産物が輸出総額の約半分を占めていましたが、2010年代後半の統計では大豆が第1位となり、鉄鉱石や機械類も上位に並ぶようになっています。かつてブラジルの輸出の主軸であり、当時のモノカルチャー経済を象徴していた農産物はどれですか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)

1. さとうきび 2. 小麦 3. 天然ゴム 4. コーヒー豆

問9 オーストラリア北西部のピルバラ地区などで盛んに採掘されている「鉄鉱石」の特徴と、その輸出に関する背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

1. 大規模な露天掘りが行われており、産地が海岸に近いことから大型船での輸送効率が良く、日本などの鉄鋼業を支えている。
2. 古くから開けた大陸南東部の都市近郊で採掘されており、安価な労働力を確保しやすいため国際競争力が非常に高い。
3. 内陸の乾燥地帯で地下深くから掘り出されており、鉄道網が未発達なため主に国内の工業地帯で消費されている。
4. 熱帯雨林を切り開いた小規模な鉱山が多く、産出量が不安定なため、価格の変動が激しいという課題を抱えている。

問10 オーストラリアやフィジーの国旗には、共通して左上の部分にイギリスの国旗 (ユニオンジャック) がデザインされています。このような国旗の意匠が採用されている歴史的な背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)

1. イギリスとの独立戦争に勝利したことを記念し、友好の証として取り入れたため。
2. 19世紀以降、イギリスとの貿易の拡大を目的とした経済同盟を結んだため。
3. イギリスを中心に結成されたヨーロッパ連合 (EU) の加盟国であることを示すため。
4. かつてイギリスの植民地であったという歴史的なつながりがあるため。

問11 オーストラリアの輸出統計において、1960年代には羊毛や小麦、肉類が輸出額の多くを占めていましたが、2010年代の統計では鉄鉱石や石炭といった品目が上位を占めるようになっています。このような輸出構造の変化を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)

1. 鉱産資源中心の輸出から、工業製品中心の輸出へと転換した。
2. 食料品の輸出を廃止し、ハイテク産業の輸出へと転換した。
3. 農畜産物中心の輸出から、鉱産資源中心の輸出へと転換した。
4. 工業製品中心の輸出から、農畜産物中心の輸出へと転換した。

問12 オーストラリアの輸出統計において、液化天然ガスや石炭と並んで非常に大きな割合を占める鉱物資源があります。主にオーストラリア西部の鉱山で、地表から直接削り取る「露天掘り」という手法で大規模に採掘され、日本の鉄鋼業を支える重要な原料となっている資源の名称を選びなさい。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)

1. 石油 2. ボーキサイト 3. 銅鉱 4. 鉄鉱石